

優秀賞

小松 隼人

株式会社 小松隼人建築設計事務所

【作品名】瀬戸見の家

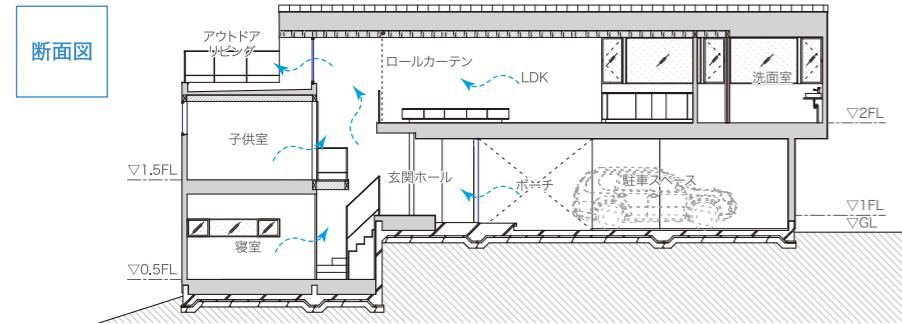
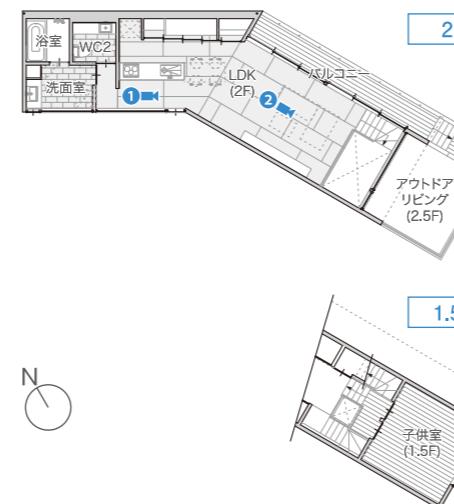
設 計 株式会社 小松隼人建築設計事務所
 施 工 株式会社マリモハウス
 竣 工 日 2018年3月22日

◎建物概要

建 設 地 広島県呉市 延床面積 130.53m²
 敷 地 面 積 411.04m² 構造・規 模 木造2階建

◎設備面の特記

厨 房 機 器	IHクッキングヒーター
給 湯 機 器	エコキュート
冷暖房機器	エアコン



設計コンセプト

広島県呉市内から西の方角、魚見山の山間に広がる住宅地。このエリアから少し離れた敷地に建つ住宅。敷地からは、防風林を越え瀬戸内海の美しい景色を望むことができる。この恵まれた環境を享受した暮らしを実現したい一方で、敷地のほとんどが崖とも言える断面形状のため、残されたわずかな緩勾配のエリアに計画する必要があった。

地盤の掘削量を最小限にするため、緩勾配エリアの形状と高低差に合わせて建物を配置したところ、1階の玄関を基準に半階下がって0.5階を寝室、半階上がって1.5階が子ども室、さらに半階上がって2階が景色の最もよく見えるLDKおよび水廻りという、スキップフロアの構成が導き出された。

敷地の高低差によって生まれた空間は、開口部の配置と大きさを操作することにより「リビングから一望できる呉市内

の景色」、「キッチンに立つと視界に入ってくる美しい夕景」、「子ども室から見える樹木越しの景色」といった、日々の生活シーンに多様な風景を取り込むことができる。

リビングからさらに半階上がった2.5階のバルコニーは、瀬戸内海の景色をパノラマ状に一望することができ、夏季に開催される海上花火大会も楽しめる。敷地形状から導かれた空間によって周辺環境の豊かさを享受するだけではなく、地形に逆らわない建ち方が自然の移ろいと共にこの地へ溶け込んでいくことを願っている。

審査委員講評

アウトドアリビングで家族や友人と夏の花火を楽しむ、まさに「瀬戸見の家」ですね。敷地のほとんどが崖という厳しい立地条件に抗うことなく、高低差を利用した綿密な設計が施されています。くの字形の建物の開口部の大きさは方角によってメリハリを付けています。それらがもたらす様々な瀬戸内の景色は、この家に暮らす家族に日々新たな発見をもたらすことでしょう。



- ①キッチンから美しい夕景を望む。
 ②③敷地周辺が開かれた環境であり、今後も建物などは建築されないことから西側外壁の開口量を最小限に抑えて西からの強い直射光を調整した。同時に、東面と南面に大きな開口をつくるための耐力壁としても機能している。



- ④2.5階のアウトドアリビングは、瀬戸内の景色をパノラマ状に一望。
 ⑤各居室の窓から取り込んだ風は、吹抜けを介してアウトドアリビングの高窓から抜けていくという重力換気を計画。